

超・初心者のための 医療機器ビジネス支援メニュー（大商）

MDF(次世代医療システム産業化フォーラム)
事務局：大阪商工会議所 産業部
ライフサイエンス振興担当

今、医療関連ビジネスが注目

お役に立ちます！

大阪商工会議所

- 医療産業が政府の成長戦略の一つに位置づけられる
⇒国レベル、自治体レベルで支援メニューが豊富
- モノづくりの中心であった家電、自動車産業の伸び悩み
⇒高齢化社会を背景に医療市場は拡大傾向、
新興国における医療ニーズの高まり
- 30万品目以上に渡る商品構成から、市場が細分化されている
⇒ニッチ市場において中小企業にも勝てるチャンス

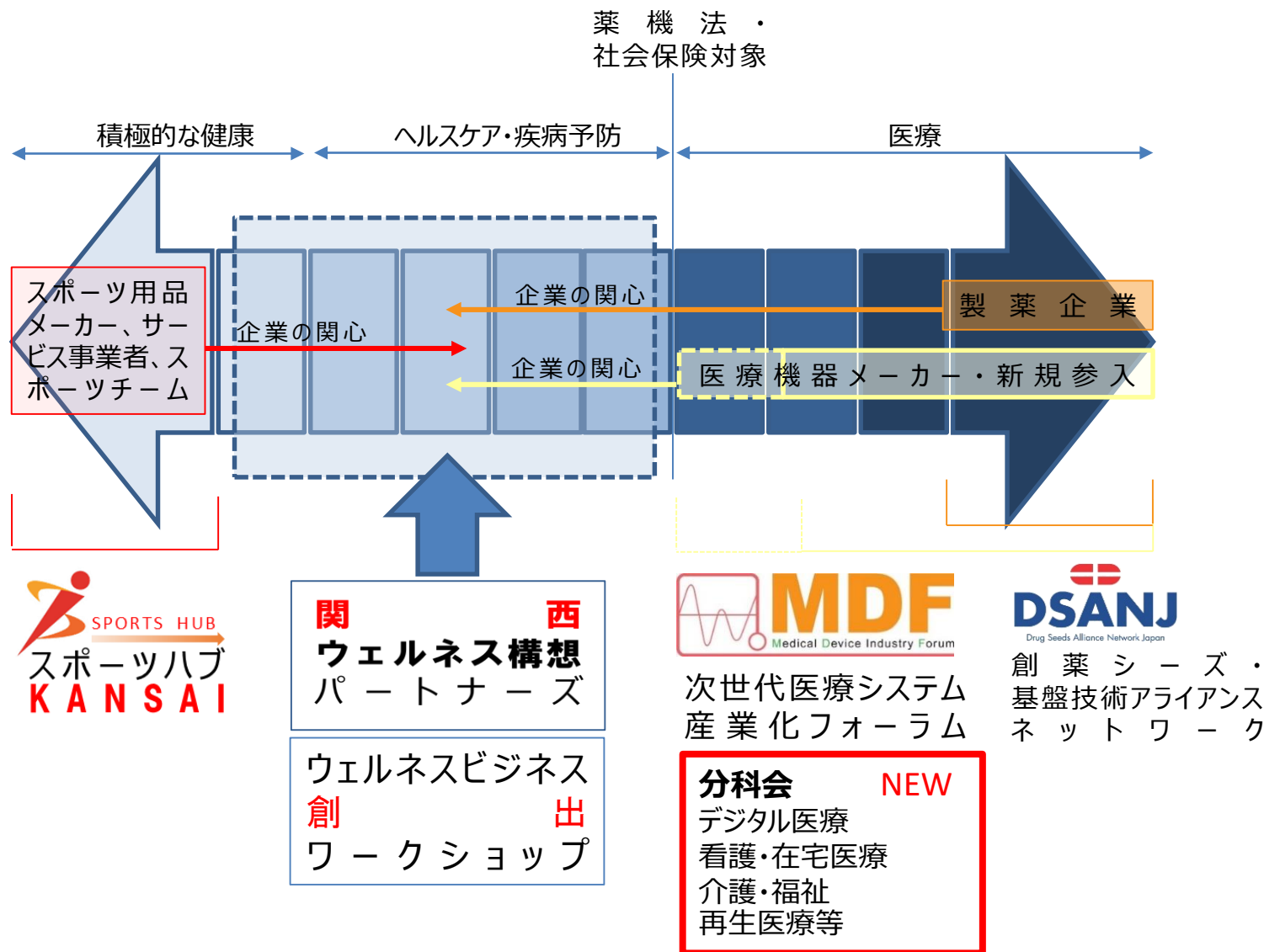
一方で業許可・薬事申請・保険償還等にみられる
特有の参入障壁があり、理解が必要。

大阪商工会議所

医療・健康分野における事業展開一覧

お役に立ちます！

大阪商工会議所



全国最大級（全国対象） 産学医・産産連携による 医療機器等開発促進プラットフォーム

【事業目的】

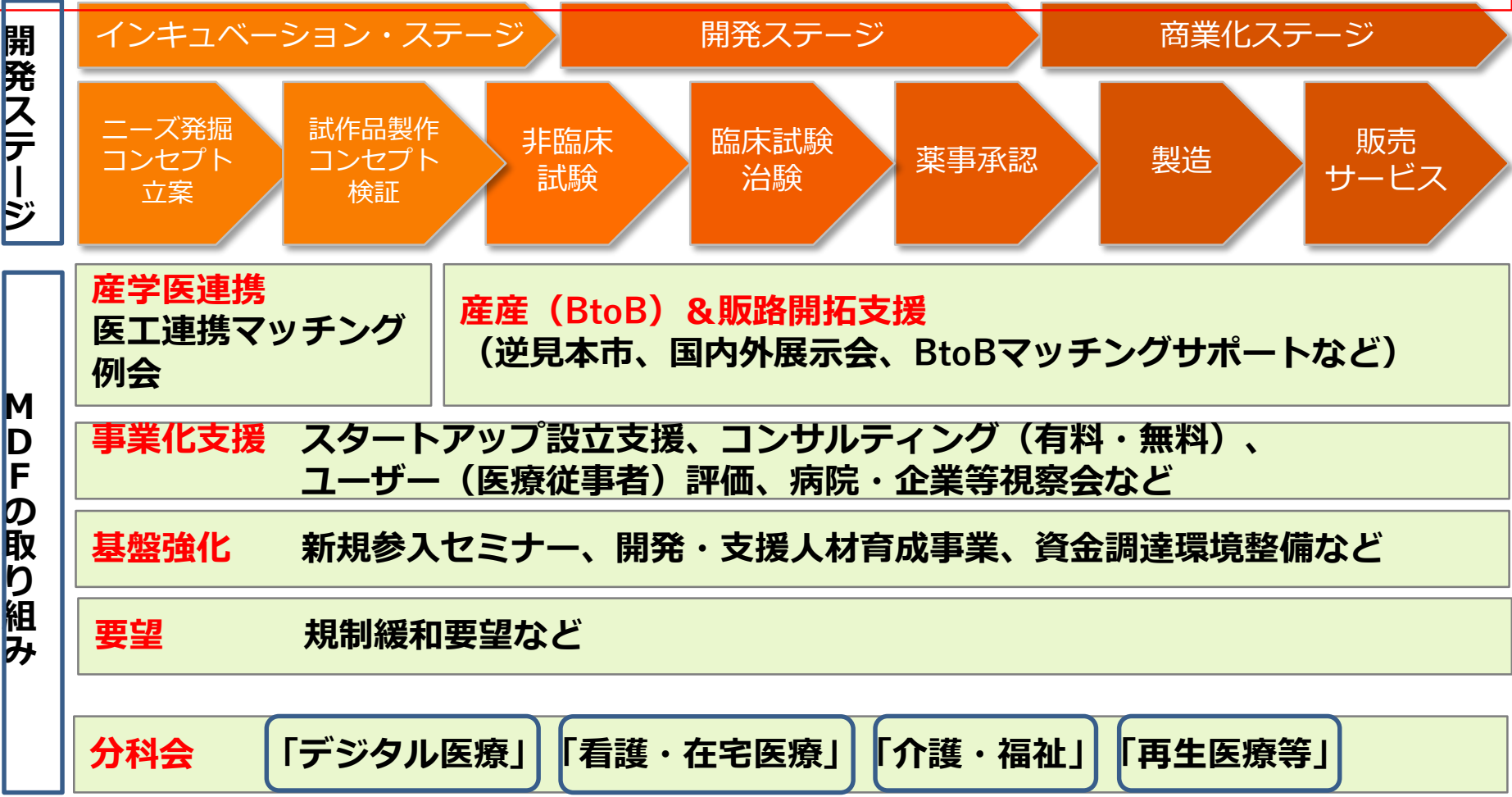
- 異業種からの医療・健康分野への新規参入促進による新ビジネス創出 & 地域経済活性化
- 医療・健康分野（特に医療機器等）におけるイノベーション創出エコシステム構築
- 大阪・関西さらには日本の医療機器開発ハブ拠点形成

【特徴】

- 全国に先駆け2003年より実施（有料で実施は唯一）
- 同分野唯一の全国対象プラットフォーム（全国の病院・大学・研究機関・企業の参加）
- 国の機関であるAMED（日本医療研究開発機構）とも連携。国の政策立案にも関与。
- 全国統一の事業化支援体制（←国の支援ネットワークのモデル）
- 欧米アジアとのグローバルネットワーク構築

全国統一の医療機器等開発エコシステム構築

～医療機器等の開発・事業化を一貫支援～



<主なサービス> ※他にも充実した支援を提供！

1. 医工連携マッチング例会（年7回。課題40件以上！）
2. 分科会（「デジタル医療」「看護・在宅医療」「介護・福祉」「再生医療」を深掘り）
3. 医療従事者・研究者等との個別面談
4. 医療機器等事業化コンサルティング（有料版も試行実施）
5. 販路開拓支援（国内外展示会共同出展／逆見本市）
6. ユーザー評価（周辺機器・設備・サービスも対象）
7. 病院・企業見学会（関係者解説・意見交換付き）
* 2019年度実績：大阪医療センター、（新）国循、大阪重粒子線センター、川村義肢など
8. 各種セミナー（最新情報提供、新規参入セミナー他）
9. 人材育成（バイオデザイン等、大学提供コース紹介）
10. 海外連携（海外パートナー探し、KOL紹介など）
11. サービス事業者会員提供専門セミナー

会員間の交流・連携促進に向けた取り組みも益々充実しております。

会員数は分科会会員含め のべ**590社 1、700名**！（メルマガ会員除く）

事業参加者数		2020年2月時点	
企業会員数 (企業正会員等)		137社(有料会員)	
会員登録者数 (企業正会員、医療機関等の特別会員の登録者)		857名	
分科会 関心登録者	デジタル医療	263社	568名
	看護・在宅医療	134社	207名
	介護・福祉	23社	32名
	再生医療等	33社	36名
関心登録者数 (メルマガ等配信登録者)		5、060名	

マッチング実績			
	課題提案数 (例会発表案件数)	マッチング数 (関心社・研究者との 個別面談数)	面談後進展数 (左記マッチング からの発展)
2019年度	44件	156件	32件
累計 (2003年開始時～)	783件	2、808件	359件

事業化
(上市等)
54件

※MDF関連事業での
事業化13件を含む

医工連携マッチング例会

お役に立ちます！

大阪商工会議所

- 全国最大規模の医工連携事業
(全国の医師、研究者が発表、参加企業も全国から)
- 2019年度は7回の例会で40件以上の医療現場ニーズ等の案件発表
- 例会後、発表案件に関心のある企業と発表者との面談を実施

次世代医療システム 産業化フォーラム



2003年～

産学連携・事業化支援
コーディネーターの配置



産学連携による
医療機器の開
発事業化

ニ
ー
ズ



より良い医療
サービスを提供
するために必要
な機器

シ
ーズ



競争力のある技
術を応用した医
療分野への展開

フォーラム例会のプログラム例 (2016年5月20日開催の第1回例会)

【モデレーター】次世代医療システム産業化フォーラム 座長代表 楠岡 英雄 氏
(独立行政法人国立病院機構 理事長)

◆挨拶・事務局説明 13:00～13:20

◆第一部：最新情報提供セッション (13:20～14:20)

13:20～14:20 「経済産業省における医療機器産業政策について」

経済産業省 商務情報政策局ヘルスケア産業課 医療・福祉機器産業室
室長補佐 小阪 亮 氏

～ 休 憩 (10分) ～

◆第二部：共同開発提案セッション (14:30～16:45)

14:30～14:55 「低侵襲心臓手術を容易にする手術機器および周辺技術の開発」

大阪市立大学 大学院医学研究科 心臓血管外科学 教授 柴田 利彦 氏

14:55～15:20 「膝蓋骨治療器具」

久留米大学 医学部医学科 整形外科科学講座 講師 中村 英智 氏

15:20～15:45 「流体解析を用いた睡眠時無呼吸症候群の独創的診断ツールの開発と治療への展開」

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 小児歯科学分野

准教授 岩崎 智恵 氏 教 授 山崎 要一 氏

～ 休 憩 (10分) ～

15:55～16:20 「褥瘡予防シート型圧力センサ」

国立国際医療研究センター病院 麻酔科医長 前原 康宏 氏

16:20～16:45 「人工膀胱の作製」

国立国際医療研究センター病院 第二泌尿器科医長 山田 大介 氏

■交流会：17:00～18:00

◆マッチングの流れ

①医療現場ニーズを持つ医療機関、研究機関が、医工連携
マッチング例会でニーズ内容を発表



②例会参加企業（有料登録企業）が、自社が関心のある
医療現場ニーズを事務局に連絡



③コーディネータ立ち合いのもと、企業と医療機関、研究
機関の面談を実施（1案件あたり平均3社程度）



④企業と医療機関、研究機関が合意すれば、医療機器開発
にむけた共同研究、開発を開始

◆全国医学部・研究機関等とのネットワーク (全国140機関と連携)

愛知医科大学、秋田大学、秋田県産業技術総合研究センター、旭川医科大学、淡路医療センター、岩手医科大学、愛媛大学、大阪医科大学、大阪警察病院、大阪工業大学、大阪市立大学、大阪赤十字病院、大阪大学、大阪電気通信大学、大阪府作業療法士会、大阪府立急性期・総合医療センター、大阪府立成人病センター、大阪府立大学、大阪府立母子保健総合医療センター、岡山大学、小倉記念病院、香川大学、鹿児島大学、加藤外科産婦人科・乳腺クリニック、金沢大学、川崎医科大学、川崎市立多摩病院、関西医科大学、関西大学、北里大学、北播磨総合医療センター、岐阜大学、九州工業大学、九州産業大学、九州大学、熊本大学、京都大学、京都第二赤十字病院、京都府立医科大学、京都府立大学、近畿大学、クランフィールド大学、久留米大学、群馬大学、慶應義塾大学、高知大学、神戸市機械金属工業会、神戸大学、国立がん研究センター、国立国際医療研究センター、国立循環器病研究センター、国立成育医療研究センター、国立長寿医療研究センター、国立病院機構大阪医療センター、国立病院機構大阪南医療センター、国立病院機構四国がんセンター、佐賀大学、札幌医科大学、産業医科大学、産業技術総合研究所、産業技術大学院大学、滋賀医科大学、静岡県立静岡がんセンター、静岡大学、自治医科大学、芝浦工業大学、島根大学、周東総合病院、市立伊丹病院、仁悠会吉川病院、吹田徳洲会病院、聖マリアンナ医科大学、仙台厚生病院、(財)先端医療振興財団、大正くすのきクリニック、高槻病院、武田総合病院、千葉大学、中央大学、中部大学、筑波大学、東京医科歯科大学、東京工科大学、東京工業大学、東京慈恵会医科大学、東京女子医科大学、東京大学、東京電機大学、東京理科大学、同志社大学、東邦大学、東北大学、徳島大学、徳島文理大学、篤友会坂本病院、鳥取大学、富永脳神経外科病院、富山大学、豊橋技術科学大学、虎の門病院、長崎大学、長浜バイオ大学、長門総合病院、名古屋市立大学、名古屋大学、奈良県立医科大学、奈良先端科学技術大学院大学、西神戸医療センター、西陣病院、日本医科大学、日本原子力研究開発機構、日本大学、ハートフリーやすらぎ、東神戸病院、姫路聖マリア病院、兵庫医科大学、兵庫医療大学、兵庫県立大学、弘前大学、広島大学、福岡工業大学、福岡大学、福島県立医科大学、_ベルランド総合病院、防衛医科大学校、北陸先端科学技術大学院大学、北海道大学、増原クリニック町田市民病院、三重大学、三菱京都病院、箕面市立病院、武庫川女子大学、山口大学、横浜国立大学、立命館大学、琉球大学、量子科学技術研究開発機構、りんくう総合医療センター、和歌山県立医科大学、早稲田大学 (五十音順) (2019年3月現在)

多様化する事業機会をとらえて、2019年度より新たに4つの分科会を設け、テーマごとに掘り下げて、情報提供や交流・マッチングを行った。

デジタル医療分科会（2018～）

高度化するA I、I o T技術等の医療・ヘルスケア領域での応用可能性を探る

登録企業・組織数
263社・機関／568名



看護・在宅医療分科会（2019.5～）

規制対象となる医療機器のみならず、業務補助や生活支援も含む医療現場ニーズ商機を探る

登録企業・組織数
134社・機関／207名



介護・福祉分科会（2019.8～）

今後一層の人材不足が懸念される介護福祉分野の課題・動向を紹介する

登録企業・組織数
23社・機関／32名

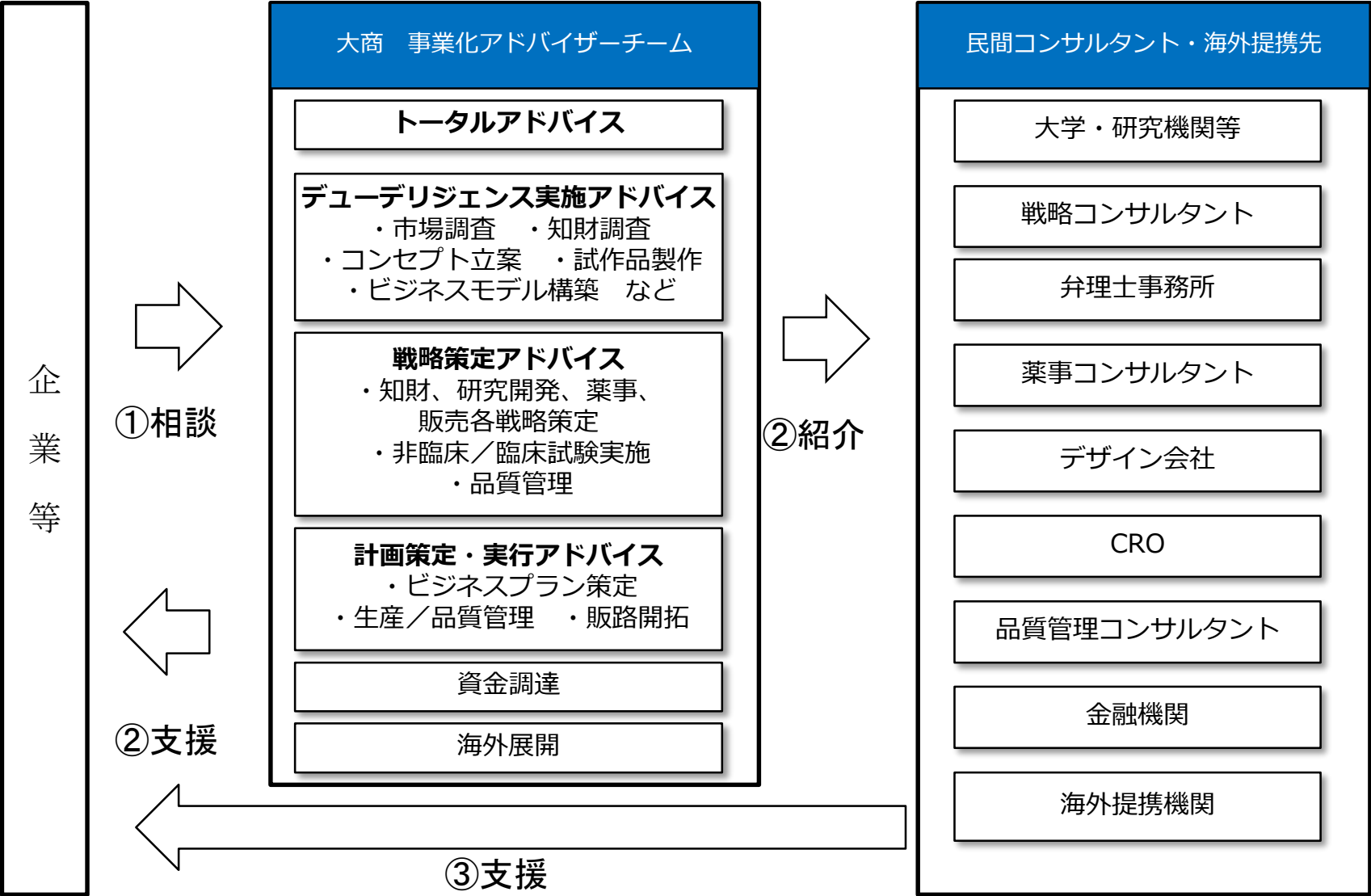


再生医療等分科会（2019.9～）

再生医療等に関する課題やビジネス展開のヒントとなる取り組みを紹介する

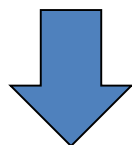
登録企業・組織数
33社・機関／36名





医療機器相談（事業化支援事業）

「関西広域連合 医療機器相談窓口業務」を受託



関西広域連合の産業振興分野に
参画する府県（※）に事業所がある
企業は、無料で利用可能

※滋賀県、京都府、大阪府、兵庫
県、和歌山県、鳥取県、徳島県

『関西広域連合 医療機器相談』で検索

関西広域連合 医療機器相談窓口のご案内

（業務実施：大阪商工会議所）

事前
予約制

関西広域連合では、「医療機器相談窓口」を設置し、医療機器メーカーはじめモノづくりメーカー出身者、弁理士等、経験豊富なアドバイザーによる相談を行っています。是非ご利用ください。

<主な相談内容>

- ・医療機器ビジネスへの参入に関する相談
- ・医療機器の企画・開発に関する相談
- ・医療機器の薬事申請、業許可に関する相談
- ・その他、医療機器に関する各種相談

※医療現場の周辺機器や用品（非医療機器）に

窓口概要

日時

原則、毎週木曜日 10時～17時（年末年始・祝日を除く）
<1面談1時間以内>

場所

大阪商工会議所 会議室（大阪市中央区本町橋 2-8）
大阪イノベーションハブ（予定）
（大阪市北区大深町 3-1 グラフロント大阪 北館 7階）

対象

関西広域連合の産業振興分野に参画する府県に事業所がある企業等

※滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県

費用

無料（同一相談企業等による同一案件の相談は2回まで）

医療機器開発などに取り組む企業関係者等を対象に、実際に病院の内部を見学し、実際に医療従事者がどのような作業をし、どのような課題を抱えているかを発見する病院見学会を実施した。

2019年度 開催概要

- ＜第1回＞ 6月24日【薬剤部】 (6名)
- ＜第2回＞ 10月28日【放射線科】 (8名)
- ＜第3回＞ 12月5日【検査室】 (10名)
- ＜第4回＞ 2月14日【手術室】 (11名)

参加社の声

- ・ 普段見る機会のほとんどない現場を見れるのは非常に貴重な機会。継続をお願いしたい。
- ・ 医療従事者の先生が言っている作業の意味がわかるようになった。

他、多数の好評の声を頂いております。



薬剤部



放射線科



検査室



手術室

国立循環器病研究センター

2019年7月に移転完了を控えた、国立循環器病研究センターの見学会を実施した。

概要

日 時：2019年6月12日（水）
14:00～16:30
場 所：国立循環器病研究センター
参加者：41名

参加者の声

- ・ オープン前の医療機関を見学できる機会
はほとんどないため、非常に貴重な機会
であると感じた。



大阪重粒子線センター

2018年10月にオープンした日本で6番目の重粒子線治療施設「大阪重粒子線センター」の内部を見学できる見学会を実施した。

概要

日 時：2019年11月29日（金）
15:30～17:00
場 所：大阪重粒子線センター
参加者：29名

参加者の声

- ・ 最先端の医療施設を見学する機会是非常
に貴重で、有意義な見学ができた。



医療・介護現場のニーズに即した製品開発の促進を目的に、医療・介護従事者に開発中の製品をみてもらい、改良・開発につながるコメントをもらうユーザー評価事業（用途開発含む）。

NO	実施日	企業名等	案件名	評価者
1	2018年 5/10	(株)ユニオン	消毒液ホルダー、医療用PPEケース、インフォメーションパネル、ハンドバー、ナビライン	看護師（12名）
2	8/24	発泡スポンジ	体位固定マット	放射線技師（5名）
3	9/7	計器・包装	ウロバッグ患者への排尿自動管理	看護師（5名）
4	10/5	フォトマスク	デジタルで診察データ管理できる子宮頸部検査拡大鏡	産婦人科医（3名）
5	10/25	医療用具	点滴キャップ、尿バッグフック、抑制ミトン及びペンギンミトン、ウェアラブルメモ、採血検査用やわらか湯たんぽ、注射補助器具、計量器付きとろみスプーン	看護師（3名） 薬剤師（3名）
6	10/26	繊維	繊維に織り込んだ心拍等センサー、関節の曲度センサー	理学療法士（5名） 作業療法士（1名）
7	11/2	リチウムイオン電池	非常時に対応できる電源の必要性について	手術部医師（2名） 救命救急医（1名） 臨床工学技士（2名）
8	11/8	製紙・新素材	留置針固定テープ、床擦れ治療用フィルム、嚥下訓練用アイスマッサージ棒、フットケア用爪研磨ジェル、瞬間冷却パック	看護師（3名） 言語聴覚士（3名）
9	11/29	電子機器部品	腹腔鏡・胸腔鏡用レンズ洗浄器	消化器外科医（3名）
10	2019年 1/10	精密切削部品	ミラー鉗子の試用評価依頼	呼吸器外科医（2名）
11	3/28	紙、電子部品、医療機器	コードレス照明器付き鉤の改良品の市場性評価	形成外科（2名） 乳腺外科（2名）
12	7/11	紙、電子部品、医療機器	コードレス照明器付き鉤の改良品の市場性評価	呼吸器外科（1名） 消化器外科（3名）
13	12/12	精密機器	発泡ウレタン製品の医療現場での展開可否	看護師（5名）
14	2020年 1/22	スポーツ用品	身体障害者向け安眠補助具	理学療法士（4名） 作業療法士（2名）
15	1/30	AV機器	体位変換支援装置の試作機の評価	看護師（7名）



◆2019年度販路開拓支援事業

『医療機器企業への売り込み商談会（逆見本市）』

お役に立ちます！

大阪商工会議所

ものづくり企業（売手企業）と医療機器企業（買手企業）をつなぐ商談会を実施。

テーマ1：まだ十分な販路を持たない新しい医療機器、近々製品化が見込まれる開発品

テーマ2：医療機器を構成する部素材、技術

※医療機器企業へ自社製品・技術等の売込みを行う逆見本市型商談会

令和元年度

『医療機器企業への売込商談会』を2回開催

（11月18日、1月24日）

医療機器企業（買手企業）のべ8社、

※近畿経済産業局からの委託事業

＜地域中核企業創出・支援事業＞



（過去参加者の声）

- ・図面お引き合い（見積もり依頼）を頂きました。（売手企業、滋賀県）
- ・事前に詳しいアドバイスをもらい準備対応が出来た。（売手企業、大阪府）
- ・新製品開発に繋がる内容を打合せする事ができ満足。（買手企業、東京都）

★本事業の特徴

- ・経験豊富なコーディネーターが商談会開催前に売り込み手法のアドバイスを実施！
- ・商談会時もコーディネーターが売り込みをサポートし、開催後もフォローアップ！

MDF2019イベント実績(例会除く)

お役に立ちます！

大阪商工会議所

- 5月20日「基礎から学ぶ 医薬品医療機器等法」
- 6月12日「(新) 国立循環器病研究センター見学会」
- 6月20日「医療現場のニーズを知る！ 商品開発提案のための勉強会」
- 6月24日「病院見学会～薬剤部編～」
- 7月23日「医療機器・ヘルスケアビジネス「初めての海外展開」セミナー」
- 7月26日「健康・医療ビジネス クラウドファンディング講座」
- 8月28日、30日「訪問看護体験会」
- 9月04日「デジタル社会における社会課題解決～ヘルスケア産業を超えて～」
- 9月06日「川村義肢見学会」
- 9月12日、13日「看護体験会」
- 9月27日「医療機器開発進め方講座（医療従事者へのヒアリングのポイント）」
- 10月3日「Medtech Connect Osaka」
- 10月7日「再生医療分野新規参入セミナー」
- 10月18日「日本とオランダの産官学連携によるヘルス・イノベーション創出セミナー」
- 10月28日「細胞調製施設（CPC）見学会」
- 10月29日「病院見学会～放射線科編～」
- 11月29日「大阪重粒子線センター見学会」
- 12月5日「大阪医療センター病院見学会～検査室編～」
- 1月15日「新規参入のための「経営者の心構えと経営上の注意点」」
- 2月14日「病院見学会～手術室編～」

等

MDF2020イベント予定等（WEB開催含む）

■ MDFキックオフセミナー（終了）

4月20日13：30－17：00（WEB開催）★基調講演に富士フイルム取締役役がご登壇！

医療・介護分野への新規参入セミナー

「医療・健康・介護分野における課題解決～新型コロナウイルス含む感染症対策への貢献から考える～」

<http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202003/D23200420010.html>

■ 医工連携マッチング例会（年7回）

第1回 5月28日@大阪

第2回 7月10日@神戸

第3回 8月 4日@京都

第4回 9月17日@大阪

第5回 10月21日@大阪

第6回 12月21日@大阪医療センター

第7回 1月20日@大阪

■ 分科会、WEBセミナーほか

順次、企画中

■ その他（医療機器相談など）

現在、WEB相談を積極的に実施しております。多数ご利用いただいておりますので是非ご関心ある方はご利用ください。

★上記事業につき、新型コロナの影響等により開催中止のほか、実施場所、実施形態（WEB開催）など変更する場合がございます。予めご了承ください。

ご清聴ありがとうございました

大商MDF入会やサービスの詳細（実績）は

<http://www.osaka.cci.or.jp/mdf/>

メール配信登録ご希望の場合は下記までご連絡ください。

問合せ先：

大阪商工会議所 産業部 ライフサイエンス振興担当

TEL：06-6944-6484

E-mail：bio@osaka.cci.or.jp